









支出命令書 (一般)

市長 **	副市長 **	教育長 **	部長 **	次長 **	課長 	課長補佐 	係長 	担当者 
会計管理者 	会計課長 	課長補佐 **	係長 **	担当者 	入力 	財政課合議 **	検収者	


起票日	令和 8年 1月 15日	所 属	080100 市議会事務局
年度	令和 7 年度	会計	01 一般会計
予算区分	0 現年度		
科 目	款	01 議会費	
	項	01 議会費	
	目	01 議会費	
	事業	040000 議会調査研究事業	
	節	18 負担金、補助及び交付金	
	細節	90 その他	
	細々節	06 政務活動費	

金額	129,690 円	控除	所得 税	0 円	タイムカード(出勤簿)確認
支払回数	6 回		雇用保険料	0 円	源泉徴収確認
負担行為額	588,000 円		その他	0 円	被服貸与台帳記載確認
支出命令済額	407,291 円		控除額合計	0 円	通勤経路及び金額確認
負担行為残額	180,709 円		請求書番号		
源泉支払内容	*****				

件名	広報広聴費 日本共産党市会議員団ニュースNo.119 (30,000枚) 印刷代
----	--

摘要	
----	--


支払方法	21 現金払	支払希望日	令和8年 1月28日
住所			
名称	日本共産党代表者 森下 巖		
役職等/氏名			
銀行/口座			
口座名義人	債権者番号		

領収住所			領収印	
氏名	日本共産党代表者 森下 巖			

上記の金額を領収しました。

支払済

令和 年 月 日 泉大津市 会計管理者 あて









支出負担行為 確認


1 

負担行為番号 07-004033
 伝票番号 07-017961
 整理番号 07-000011-06
 呼出番号 00727333



07 01 01-01-01 04-00-00 18-90-06


供	議長	副議長	局長	次長	次長補佐兼 議事調査係長	庶務係長	主査	係員
覧								

別記様式第5号 (第4条関係)

政務活動費交付請求書

令和 8 年 1 月 8 日

泉大津市長
南 出 賢 一 様
(泉大津市議会議長経由)

会派名 日本共産党
代表者名 森下 巖 

政務活動費交付請求書

泉大津市議会政務活動費の交付に関する規則第4条の規定により、下記のとおり政務活動費を請求します。

記

交付請求額	¥ 129,690 -		
内 訳	この日は日本共産党市議会議員団の No.119 印刷費用と記		
支 払 先	この日は印刷		
予 算 科 目	広報広聴費	交付残額	180,709円
使用 者 名	森下 - 私人		



こんにちはは日本共産党市会議員団です



市会議員 **森下 いわお**

板原町3-3-43 Tel:090(3051)9790

i.morishita512@gmail.com



森下一般質問

No.119 2026年1月

発行：日本共産党泉大津市会議員団



市会議員 **松本 まり**

条南町4-1-301 Tel.070(6926)6773

jcp1990matsumotomari@gmail.com

松本一般質問

泉大津市議会第4回定例会のご報告です。森下いわおは「泉大津市の水道事業を大阪広域水道企業団に統合する問題」と「(仮称)忠岡地域エネルギーセンター(産業廃棄物含む焼却施設)整備計画の環境アセスメントへの市の対応」、松本まりは「泉大津市の地域医療の現状」について一般質問しました。

忠岡の産廃焼却施設は時代錯誤！

(森下いわお 一般質問) 環境アセスメントの市長意見が重要

大津川の河口の忠岡町新浜に計画されている産業廃棄物焼却施設は、忠岡町の一般ごみ1日20tに加えて、産業廃棄物1日180tを焼却する施設です。これまでの10倍もの焼却量だけでなく、様々な化学物質が含まれる産廃による排出物質、大型の収拾車両による排ガスなどの環境負荷や影響が隣接する泉大津市民に影響がある問題です。

現在、環境影響調査(環境アセスメント)をどのように実施するのかを示す「方法書」が大阪府に示され、住民からの意見だけでなく近隣市の泉大津市長も意見書を大阪府に提出することになっています。

方法書は3キロ範囲しか設定していない、違反物質は目視で確認するなど有り得ない様々な問題があり、約270人(泉大津市民から40人以上)の意見も出ているため、そうした市民の不安や願いを踏まえて市長の意見書を提出するよう要望しました。

市民への影響大、市も説明責任を果たせと要望

泉大津には浜から西風が吹いてきます。住宅密集地に近接されるこれ程巨大な産業廃棄物の焼却施設を建設すれば、将来の子ども達へ影響が出てきます。日本の環境基準は時代遅れで安全な基準ではありません。WHOの大気環境ガイドラインや環境省が示す「現状比悪化」の原則「現状より悪化することとならないこと」にも反している大問題です。住民の安全を保障するよう意見し、住民説明会も行うべきです。

国は診療報酬上げよ！ (松本まり 一般質問)

市は今の地域医療を守れ！！

病院再編計画から一年あまり。2026年4月から小児科医師が7名から4名に減ることが明らかになりました。その影響で救急の輪番が現在の9回～10回が2～3回に減ること、そして小児科の病床も4床になると厚生文教委員会協議会で報告されました。小児医療環境の大きな後退です。泉大津市は病院に関する文書で「小児・周産期センターとして経営を改善、安定化させ、子どもを安心して産み育てる環境を公的責任において維持していく」「安心して子どもを産み育てる環境の維持こそが市立病院の果たすべき第一の役割・機能と考えられます」と強調してきました。

市立周産期小児医療センター 小児医療体制変更

	現行体制	2026年4月～
医師の人数	7名	4名
病床	17床	4床
救急輪番	9回～10回	2回～3回

小児科縮小は、これまでの状況と乖離するのではないかと問うと「2026年4月に予定している病床数の削減は、むしろ全体の機能を維持すべく行うもので、乖離しているものとは考えていません」という答弁でした。(裏へ)

生活法律相談会

どなたでもお気軽におこしください。

ご相談には弁護士と市会議員があたります。

受付は午後8時まで

2月10日(火) 午後6時～ 勤労青少年ホーム2階(誠風中向かい)



市の水道が事業統合するってどういうこと？

旧大阪府営水道は府内の安定した水の供給を行っていましたが、それを引き継いだ大阪広域水道企業団が設立されて以降は、水道事業の効率化で一元管理するため府域一水道を目指してきました。現在府内19自治体が統合され、来年4月の統合のため、泉大津市、箕面市、門真市、羽曳野市が協議をしています。

何で統合するの？本当にそれがいいの？

市は統合により人口減による収益減少、老朽施設の更新費用増、技術職員不足、災害や事故の対応などメリットを強調しています。しかし市民の命に関わる水道事業を全て企業団に渡してしまうため、水道料金を決める時など市民が選んだ市長や議会の決定権もなくなり、市民の声は反映されません。

福祉減免なくすのは大問題、統合拒否の自治体も

現在実施中の福祉減免は、非課税世帯やひとり親、高齢者、障害者の1616世帯に実施しています。市も継続を求めています、このままでは無くなります。

技術職員の確保や老朽施設の更新は大きな課題ですが、府域一水道といっても大阪市や堺市など大きな自治体ではその動きはなく、それぞれの自治体の事情が違い非常に難しい問題です。

和泉市や東大阪市では明確な効果がないことや自己決定権がなくなると、議会で否決され、協議中の羽曳野市は2度目の離脱をしました。

福祉減免の継続、水道基本料金の引き下げを！

統合されている自治体でも福祉減免を継続(2年)させた富田林市や、物価高騰対策として国の臨時交付金を企業団に入れることで、基本料金の引き下げを実施している忠岡町や泉南市、柏原市の実績を紹介しました。市民にとって不利益にならないよう、こういった形態になっても福祉減免の継続、水道基本料金の引き下げなど要望しました。

現在の統合状況



(表面の松本議員一般質問の続き) 周産期小児医療センターの体制変更により、小児科医師が7名から4名になってしまう事は、安心して子どもを産み育てる環境が低下してしまう事に他なりません。小児科縮小を取りやめて、現在の体制を維持するために、泉大津市は小児科の医師確保に最大限の努力をするべきです。

発達外来は他市にはない、かけがえのない宝！

今回の小児科縮小では「発達障害の患者を診る医師の異動は無い」「現状と変わらない」と市は答弁しました。しかし、今でも「すぐに診察してもらえない」「訓練もなかなか受けられず訓練にならない」などの切実な声をお聞きしています。

大幅縮小の中で、医師の業務が増えることは間違いありません。その中で本当に今まで通りなのか？現場任せにならないのか？など不安が残ります。

発達外来は市民だけでなく、近隣他市にはなく泉州地域からの来院も多く、発達に様々な課題がある子ども達のかけがえのない宝です。公立病院だからこそできる役割をもっと充実させてこそ、安心して子育て出来る泉大津と言えます。

地域包括ケアシステムはどうなるの？

市は地域医療連携推進法人を立ち上げていますが、生長会(府中病院)としか連携していません。今回の報告の中で、地域包括ケアは府中病院に委ねる方向性としている医療に関わる部分だけの構想で、住まいや介護などのビジョンがまったくありません。

他の地域の医療連携法人は、医療関係や介護施設など多くの機関が連携しています。こうした連携があってこそ地域包括ケアシステムと言えるのであって、福祉の側面からも行政の支援が絶対に必要だと訴えました。高齢者が暮らす安心の地域は、市が中核となって取り組んで保障すべきです。









日本共産党が提案した意見書全会一致で採択

- ・ 障がい者への投票環境の整備を求める意見書
- ・ OTC類似薬の保険給付の在り方見直しについて慎重審議を求める意見書



市議会是一般質問や委員会の質疑をネット中継や録画で見ることが出来ます。泉大津市議会ホームページから、ネット中継/録画へ進んでください。

支出命令書 (一般)

市長 **	副市長 **	教育長 **	部長 **	次長 **	課長 	課長補佐 	係長 	担当者 
会計管理者 	会計課長 	課長補佐 **	係長 **	担当者 	入力 	財政課合議 **	検収者	


起票日	令和 8年 1月 16日	所 属	080100 市議会事務局
年度	令和 7 年度	会計	01 一般会計
科目	款	01 議会費	
	項	01 議会費	
	目	01 議会費	
目	事業	040000 議会調査研究事業	
	節	18 負担金、補助及び交付金	
	細節	90 その他	
	細々節	06 政務活動費	
年度	令和 7 年度	予算区分	0 現年度

金額	3,000 円	控除	所得 税	0 円	タイムカード(出勤簿)確認
支払回数	7 回		雇用保険料	0 円	
負担行為額	588,000 円		その他	0 円	源泉徴収確認
支出命令済額	410,291 円		控除額合計	0 円	被服貸与台帳記載確認
負担行為残額	177,709 円		請求書番号		通勤経路及び金額確認
源泉支払内容	*****				

件名	資料費 「大阪の保育問題資料集2023」
----	----------------------

摘要	
----	--


債権者等	支払方法	21 現金払	支払希望日	令和8年 1月28日
	住所			
	名称	日本共産党代表者 森下 巖		
	役職等/氏名			
	銀行/口座			
	口座名義人			債権者番号

領収	住所			領収印	
	氏名	日本共産党代表者 森下 巖			

上記の金額を領収しました。

支払済









令和 年 月 日
 泉大津市 会計管理者 あて

支出負担行為 確認


1  負担行為番号
 07-004033
 伝票番号 呼出番号
 07-018072
 整理番号
 07-000011-07 00727661



07 01 01-01-01 04-00-00 18-90-06

供	議長	副議長	局長	次長	次長補佐兼 議事調査係長	庶務係長	主査	係員
覧								

別記様式第5号 (第4条関係)

政務活動費交付請求書

令和8年1月15日

泉大津市長
南出賢一様
(泉大津市議会議長経由)

会派名 日本共産党

代表者名

森下 巖



政務活動費交付請求書

泉大津市議会政務活動費の交付に関する規則第4条の規定により、下記のとおり政務活動費を請求します。

記

交付請求額	¥ 3,000-		
内 訳	大阪の保育問題 資料集 2023		
支 払 先	大阪保育運動連絡会		
予 算 科 目	資料費	交付残額	197,709円
使用 者 名	森下 巖		

領 収 証

日本共産党 大阪市議員 田様 2026年 1 月 5 日

★ 4 3000-

但 2023年度 資料集代として
上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

〒542-0012 大阪府中央区谷町7丁目2-202

大阪保育運動連絡会

TEL06-6763-4381 FAX06-6763-3593

大阪の 保育問題 資料集 2023

編集 ● 大阪保育研究所

発行 ● 大阪保育運動連絡会



2023
大阪の
保育問題
資料集

編集 ● 大阪保育研究所
発行 ● 大阪保育運動連絡会



編・著者

杉 山 隆 一 (大阪保育研究所)
芳 村 慶 子 (大阪保育運動連絡会)
北 谷 綾 乃 (大阪保育運動連絡会)

大阪の保育問題資料集

—2023年度版—
2025年11月

編 集 大 阪 保 育 研 究 所
発 行 大 阪 保 育 運 動 連 絡 会
〒542-0012

大阪市中央区谷町7丁目2-2-202
TEL 06-6763-4381
FAX 06-6763-3593

印 刷 株式会社 関西共同印刷所

頒 価 3,000円